

2級 (洋服) 筆記問題

1. 次の(1)・(2)の被服材料の性能で最も関係のある文を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

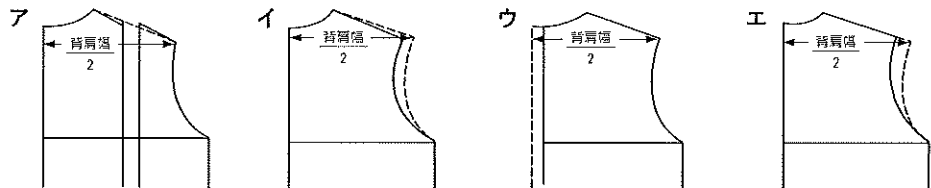
(1) 吸湿性 (2) ドレープ性

- ア 布がたれさがり、ゆるやかな波状のひだをつくる性質
- イ 水中に浸したとき水を吸収する性質
- ウ 空気中の水蒸気を吸収する性質
- エ 加熱軟化して、ある形に成形した後に冷えてもとに戻らない性質

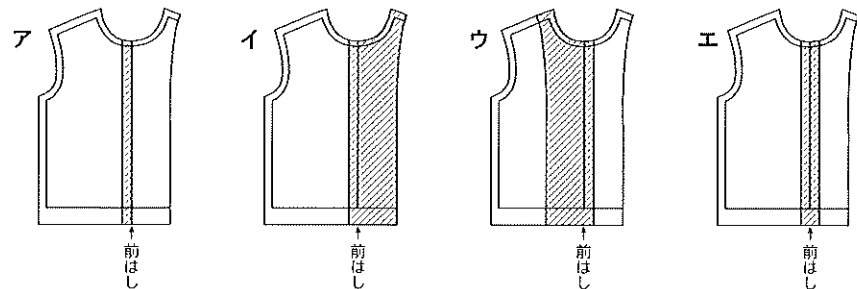
2. 柄の種類と用途について、(1)・(2)の説明にあてはまる柄の名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) スコットランドの高原地方で、クラン (氏族)、民族ごとに定められた縦横の縞割が均等になっている多色使いの格子柄のこと。
- (2) 硬貨の大きさをくらの水玉模様。夏物に多い。
- ア ペーズリー イ コインドット ウ チョークストライプ エ タータンチェック

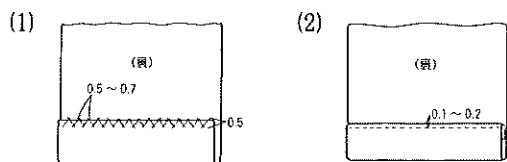
3. 型紙の背肩幅を広くする方法で最も適するものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。(-----は補正線)



4. 下図は見返しのしんはり (斜線部分) を示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

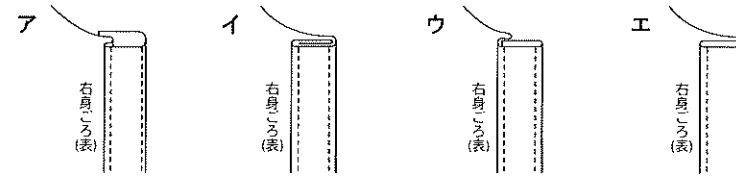


5. 下図の(1)・(2)は折りしろ始末の方法を示したものである。それぞれの名称を記入し、その用途について最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



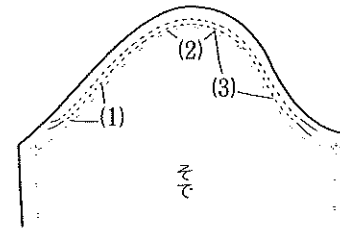
- ア 裏始末に用いられる。まつり糸が目立たず、きれいでじょうぶな仕上がりとなる
- イ そで口・すそなどをじょうぶにするとき、表にミシン目が見えてもさしつかえないときに用いる
- ウ ほつれやすい毛織物や裏付きの表そで口、すその始末などに用いる

6. 下図はブラウスの見返し続きの前たての仕立て方を示したものである。適するものを、アからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



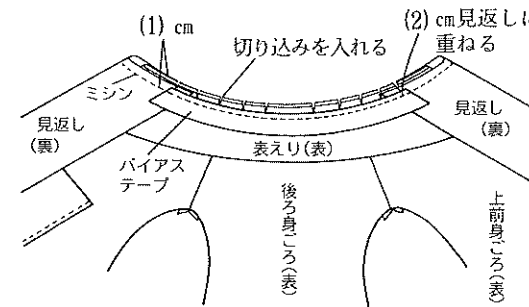
7. 下図はセットインスリーブのそで山のいせこみを示したものである。(1)から(3)の箇所はいせの入れ方について最も適するものをア・イの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(同じ記号を二度使用してよい)



- ア いせ分を多めに入れる箇所
- イ いせ分を少なめに入れる箇所

8. 下図はバイアステープ使用のえりつけの手順について示したものである。(1)・(2)に最も適する数字をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア 5
- イ 1~2
- ウ 0.7~0.8
- エ 0.5

9. 次の文はコーディネートについて述べたものである。(1)から(3)に適する語句をアからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

コーディネートの基本は、服の(1)・デザイン(スタイル)・素材(柄と柄、無地と柄など)の組み合わせを考えることである。単品のアイテムの場合、他の衣服とのコーディネートを考え、小物や(2)をバランスよく組み合わせて(3)のスタイルを作り出すことが必要である。

- ア 空間 イ 着用目的 ウ 色 エ 形 オ アクセサリー カ 雑誌風 キ 自分流

問題	1		2		3	4	5		6	7			8		9				
	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)		名称	用途	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)
	名称		用途				名称					用途							
2級洋服(第45回)																			
解答																			
得点																			
学校名	高校				学年	組	番号	氏名					合計						

2級 (洋服) 筆記問題

1. 次の文は被服材料の保温性について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからカまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

毛は保温性に優れているが、同じ毛を使用しても糸の織り方・より方・( 1 )により異なる。また、水は熱伝導率が ( 2 ) ので、繊維の吸水性が大きくなればなるほど保温性は ( 3 ) する。

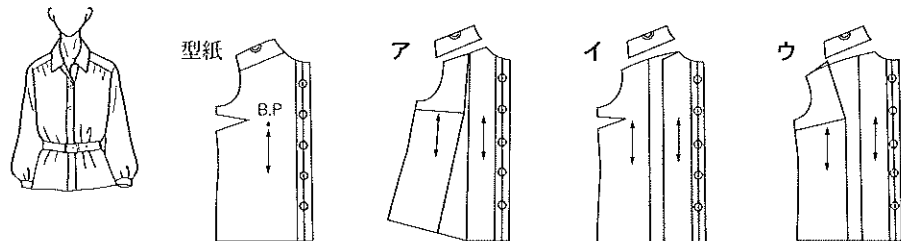
ア 加工法 イ 減少 ウ 増加 エ 空気 オ 大きい カ 小さい

2. 下図の(1)・(2)は洋服の柄の種類を示したものである。それぞれの名称をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

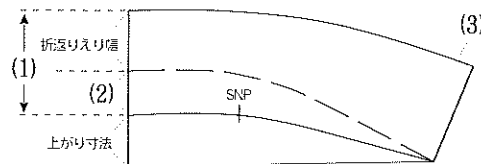


ア シェパードチェック イ ヘリンボーン  
ウ アーガイル エ タータンチェック  
オ 千鳥格子

3. 次の型紙を使って下図のシャツ・ブラウスの前身ごろの型紙を作る場合、最も適する展開の方法を、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



4. 下図は、シャツカラーのえりの作図である。(1)から(3)までの名称を解答欄に記入しなさい。

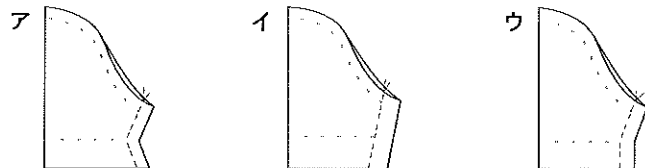


5. 次の(1)・(2)は被服製作の技法である。最も適する説明を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

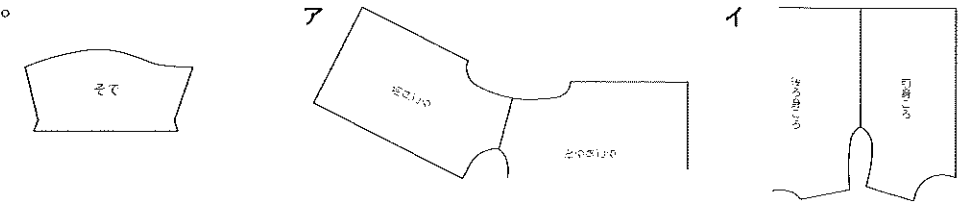
(1) プリーツ (2) ピンタック

ア 布をやわらかく折り返す イ 布を縫い縮めて、しわを寄せる  
ウ 布をたたんで折り山をはっきりつける エ 0.2cm位に細くつまんでミシンをかける

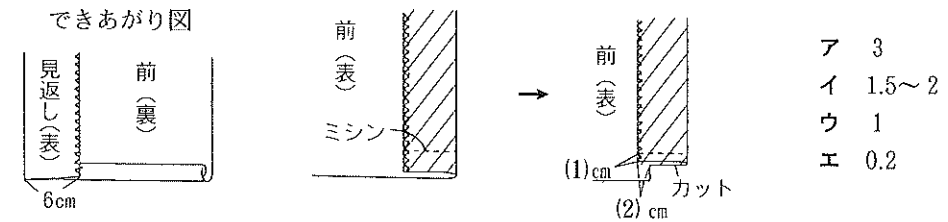
6. 下図は半そでのそで下の縫いしろと縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



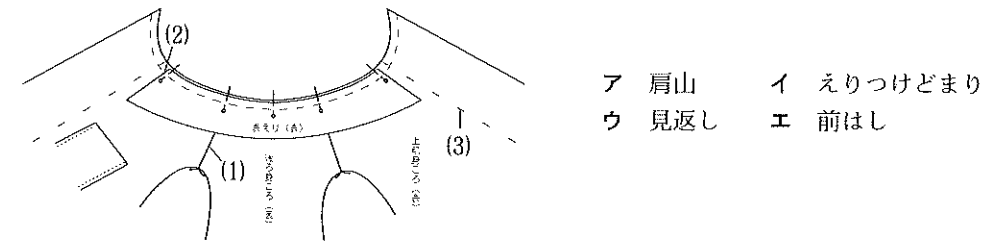
7. 下図のそでをつける場合、身ごろの縫い方で最も適するものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はブラウスの見返しすそのできあがりとその縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する数字をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はシャツ・ブラウスのえりつけを示したものである。(1)から(3)までの名称をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. 下図のシャツ・ブラウスのコーディネートの説明で最も適するものを、A群・B群からそれぞれ一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

A群 ア ドレスダウン イ ドレスアップ

B群 ア シャツ・ブラウスに、フリル飾りをつけたフェミニンな感じのブラウスと、ボトムにはティアードスカートを組み合わせたかわいいイメージのコーディネート  
イ シャツ・ブラウスのえりぐり・そで口には、はじごかがりやりボンテープを通してフェミニンな感じにアレンジしている。ボトムには、すそにタックの入ったギャザースカートを組み合わせ、ウエストの大きなリボンがポイントになったコーディネート



問題	1			2		3	4			5		6	7	8		9			10		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)	A群	B群			
2級洋服(第46回)解答																					
得点																					
学校名	高校			学年			組		番号		氏名			合計							



2級（洋服）筆記問題

1. 下表は接着しの使い方のポイントの説明したものである。(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

特徴	・接着前の風合いと、接着後の風合いは一致しないため、必ず（1）をしてから使う。 ・接着樹脂は、熱を加えると溶け、熱が下がると（2）なる。
裁断時の注意	・ステッチで押えない場合は0.5cm位の（3）をつけて裁断する。

ア すきま イ テスト ウ 熱 エ 硬く オ 縫いしろ

2. 混紡糸の加工に最も関係のあるものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア コンジュゲートファイバーともいい、2種の合成繊維を同時に紡出してつくった糸  
イ 異種の糸をより合わせた糸  
ウ 2種またはそれ以上の材質の異なる短繊維を、均一に混ぜて紡績した糸

3. 夏のシャツ・ブラウスに適する布地をアからオまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

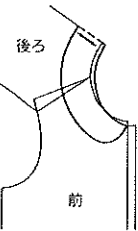
ア フラノ イ サッカー ウ ツイード エ カシミア オ サテン

4. 下図のえりの名称を解答欄に記入しなさい。また、えりの説明をA群から、製図をB群からそれぞれ一つずつ選んで、解答欄に記入しなさい。

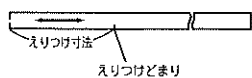


A群 ア えりこしが低くえりぐりにそって平らにまたは1~1.2cmぐらい折りかえっている  
イ 男物のワイシャツと同種のもので、上えり先の大きさや形は好みや流行を加味する  
ウ 前えりぐりのくり方やえりの幅・長さなどを好みによって加減する

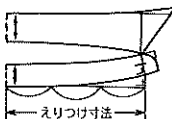
B群



ア



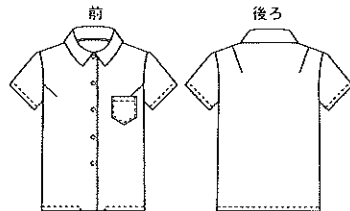
イ



5. 次の文はそで山の高さと、そで幅の関係について述べたものである。(1)・(2)に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

そで山が高くなればなるほど、そで幅は（1）なり、腕まわりが（2）なるので腕によく合う。腕はあげにくくなるが、外出着に適する。

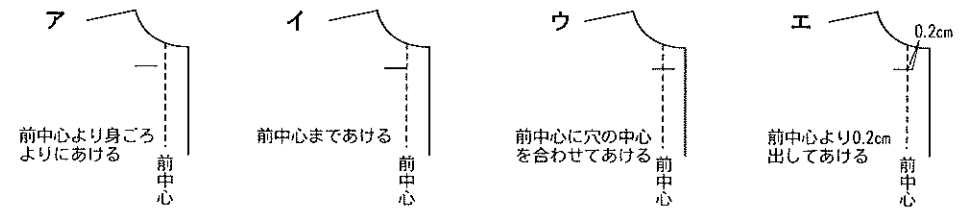
6. 右図のブラウスの後ろえりぐり縫いしろはバイアステープで始末をしている。バイアステープを使わない場合、どのような方法で縫いしろを始末すればよいか、その方法を解答欄に記入しなさい。



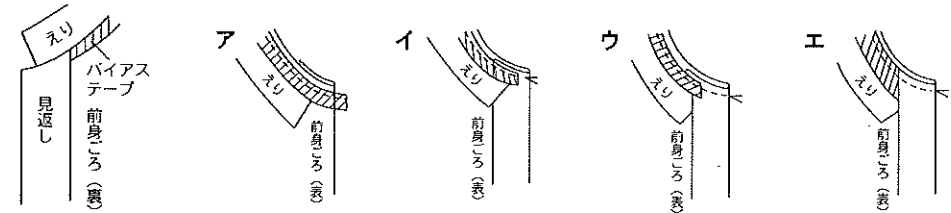
7. 下図はえりぐり・そでぐりの縫いしろの切り込みの入れ方を示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 下図はブラウスのボタンホール位置について示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はえりつけのでき上がりを示したものである。バイアステープや見返しの見返し置き方で最も適するものを、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

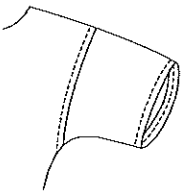


でき上がり図

10. 次の文の(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

右図のようなシャツのそでつけをする場合、身ごろとそでを中表にあわせ、そで山と（1）をあわせる。（2）側よりそでつけのしるしからしるしまで縫う。縫いしろを（3）側に倒し、ステッチをかける。

ア 肩山 イ 前 ウ 後 エ 身ごろ オ そで



11. 次の文は流行について述べたものである。(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

流行の影響として特に注意すべきことは、近代の大量生産方式による企業体系からうながされる（1）流行現象である。服飾の選択態度に関して模倣心理による流行服の採用ほど（2）のないものはない。

服飾デザインに欠くことのできない、新しさへの刺激を流行は与えると同時に、その盛期においては個性が（3）され、新しさは模倣に置き代わってしまうことに十分留意した上で、流行の取り入れ方を各個人で検討することが大切である。

ア 社会性 イ 主体性 ウ 模倣 エ 無視 オ 人為的

2級洋服(第48回)	問題	1			2	3	4		5		6	7	8	9	10			11		
		(1)	(2)	(3)			名称	A群	B群	(1)					(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)
解答																				
得点																				
学校名					高校	学年	組		番号		氏名			合計						



2級 (洋服) 筆記問題

1. 下図の(1)・(2)は被服作図の記号である。その意味として最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) × (2) -----

ア ボタンの位置    イ 等分線    ウ 見返し線    エ バストポイント

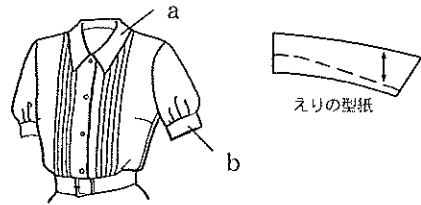
2. 次の文の(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

シャツは、性別や季節を問わず、日常着や通学着として着用されている。夏物の素材としては、( 1 )性がよく、洗濯に耐え、裁断・縫製がしやすい綿ブロード・( 2 )などがよい。また、冬物にする場合には、肌ざわりがよい( 3 )など、中肉地の綿織物や薄手の毛織物を用いる。

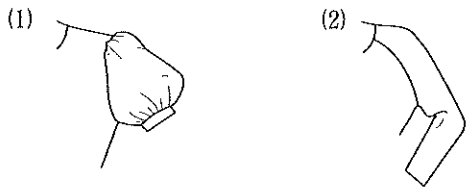
ア 吸湿    イ 伸縮    ウ ソフトデニム    エ ツィード    オ ポプリン

3. 右図のブラウスとその型紙の一部について、(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) aのえりの名称を解答欄に記入しなさい。  
 (2) bの名称を解答欄に記入しなさい。

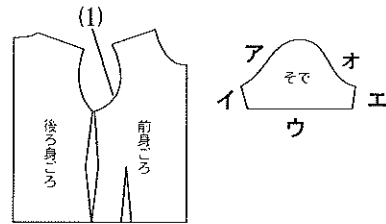


4. 下図の(1)・(2)のそでの名称を、アからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

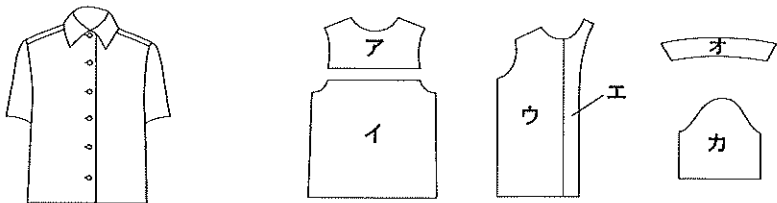


ア ドルマンスリーブ    イ パフスリーブ  
 ウ ビショップスリーブ    エ ラグランスリーブ

5. 右図はシャツ・ブラウスの身ごろ・そでの型紙である。図中の(1)と縫い合わせる部分をアからオから一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

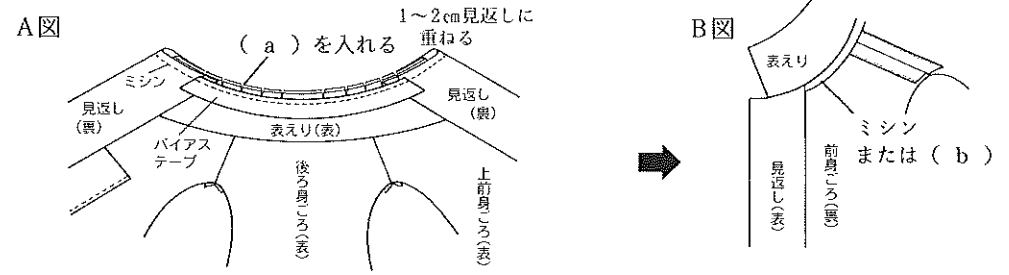


6. 下図のシャツを製作する場合、しんをはるのはどこか、アからカまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



7. 下図A・Bはバイアステープ使用のえりつけの手順について示したものである。次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) aに最も適する処理方法を記入しなさい。    (2) bに最も適する縫い方を記入しなさい。

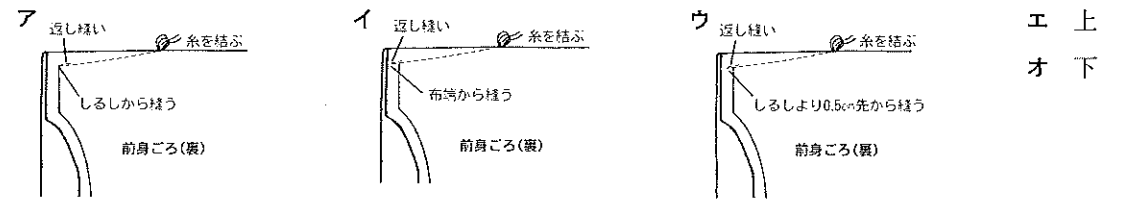


8. シャツ・ブラウスのダーツの縫い方について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 最も適する縫い方をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(2) ダーツの倒し方について、文中の①・②に適する語句をエ・オからそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ダーツは通常は( ① )向きに倒してアイロンをかけ、自然な丸みをつくる。ただし、ダーツがそでぐりに近く、始末しにくい場合などは、( ② )向きに倒す場合もある。



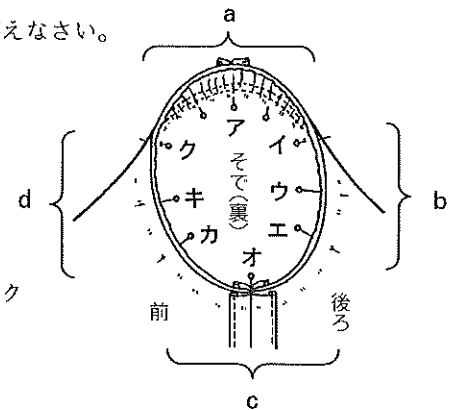
9. 右図はブラウスのそでつけを示したものである。次の各問いに答えなさい。

(1) 1番目にまち針を打つ位置をアからクまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(2) いせ込みが必要な部分をaからdまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(3) 重ねて縫う部分をaからdまでの中から一つ選び、記号で答えなさい。

a クからイ    b イからエ    c エからカ    d カからク



問題	1		2			3		4		5	6	7		8		9			
	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)			(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			
2級洋服(第50回)解答																			
得点																			
学校名	高校		学年		組		番号		名前		合計								



2級（洋服）筆記問題

1. 次の(1)・(2)は被服製作の技法である。最も適する説明をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(1) ピンタック (2) ダーツ

- ア 布をたたんで折り山をはっきりつける
- イ 布をやわらかく折り返す
- ウ 平面的な布を立体化するため、布の一部をつまんで縫い消す
- エ 0.2cm位に細かくつまんでミシンをかける
- オ 好みの間隔で何段かにミシンをかけ下糸を引きしめて縮ませる

2. 防しわ性に関係のある加工法を、アからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア しわ加工 イ かさ高加工 ウ 樹脂加工 エ シルケット加工

3. 次の文はシャツ・ブラウスについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

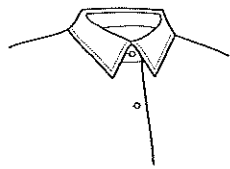
シャツ・ブラウスは上半身に身につける(1)した衣服である。ブラウスとは女性用胴衣の総称であり、素材や形によって、(2)から(3)まで幅広い目的で着用できる。

ア 作業着 イ ゆったり ウ 日常着 エ 社交服 オ ぴったり

4. 夏のシャツ・ブラウスに適する布地を、アからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア コーデュロイ イ ローン ウ フラノ エ 綿ブロード オ カシミア

5. 下図のえりについて(1)・(2)の問いに答えなさい。



(1) えりの名称をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

ア オープンカラー イ 台えりつきシャツカラー ウ ウィングカラー

(2) 次の文中①から③に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

図のえりは、男物のワイシャツと同種のものである。上えりの(①)や形は、好みや流行などを加味して決める。

上えりをつけない台えりは、首になじんだ(②)カラーとなる。なお、図のえりの場合、前はしに(③)をつけてもよい。

ア えり先 イ スタンド ウ 前立て エ フラット

6. A図のブラウスを見て次の問いに答えなさい。

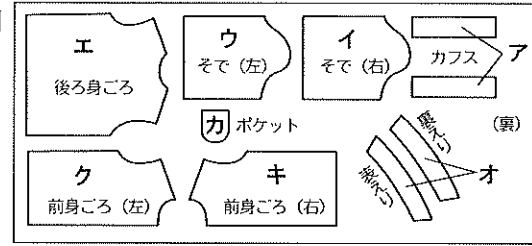
(1) 用布(片面のもの)の裏に、型紙をB図のように置いて裁断しようと思うが、置き方が違っているものをアからクまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

(2) B図の中で不足している型紙の名称を解答欄に記入しなさい。

A図

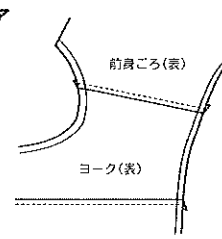


B図

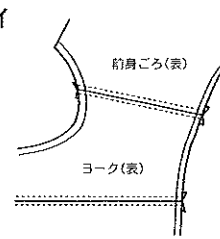


7. ヨークにステッチをかける場合、方法として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

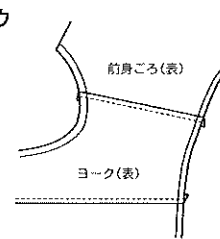
ア



イ

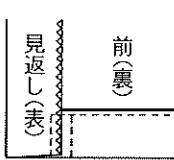


ウ

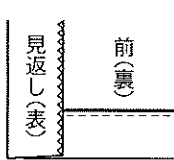


8. 下図はブラウスの見返しすそのミシン縫いを示したものである。ミシンのかけ方で最も適しているものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

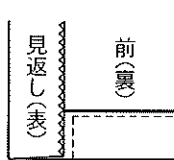
ア



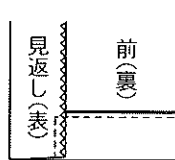
イ



ウ



エ



9. 次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) そでつけについて次の文の①・②に最も適する語句を解答欄に記入しなさい。

- ・身ごろを(①)に合わせてわきをしるしどおりに端から端までミシン縫いをする。
- ・そで下を縫う。
- ・そでと身ごろを合わせて(②)側からまち針を打ち、しつけをし、ミシン縫いをする。

(2) (1)のそでつけの名称を解答欄に記入しなさい。

2級洋服 (第52回)	問題	1		2	3			4	5			6		7	8	9		
		(1)	(2)		(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)
		(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)		
解答																		
得点																		
学校名					高校	学年		組		番号		名前					合計	



2級（洋服）筆記問題

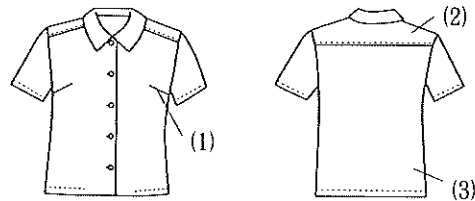
1. 立体構成に関係のあるものを、アからカまでの中から三つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア ダーツ、ギャザー、タックなどがある
- イ 直線裁ち、直線縫いが多い
- ウ 布をいせる、のばすなど、くせとりをする
- エ 縫いしろは、裁ち切らないで、折り込んで落ちつかせる
- オ 曲線裁ち、曲線縫いが多い
- カ 手縫いを主とし、縫いしろにきせをかける

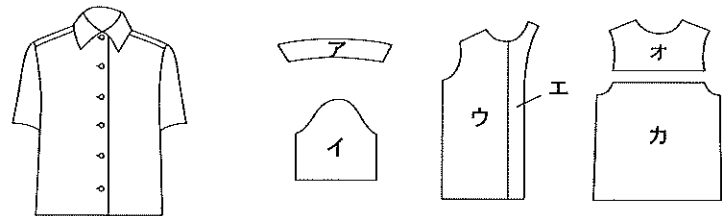
2. 保温性に関係のある加工法を、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア シルケット加工
- イ かさ高加工
- ウ ウォッシュ・アンド・ウェア加工

3. 右図はブラウスのできあがり図である。(1)から(3)のそれぞれの名称を解答欄に記入しなさい。



4. 下図のシャツを製作する場合、しんをはるのはどこか、アからカまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

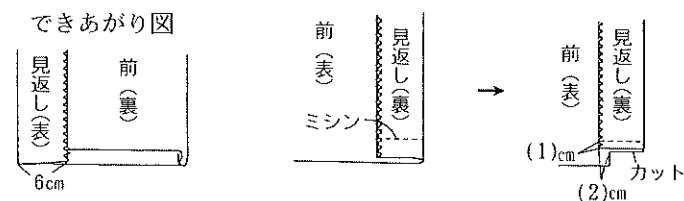


5. 次の文の(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

体型は人それぞれ違うので、裁断したブラウスを仮に縫い合わせてできあがりの形に組み立て、これを着てみて思わしくないところがあればそれを(1)し、着る人の(2)に合うようにするのが(3)である。

- ア 体型
- イ 仮縫い
- ウ そで幅
- エ 補正
- オ 見かけ

6. 下図はブラウスの見返しすそのできあがりと、その縫い方を示したものである。(1)・(2)に最も適する数字をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

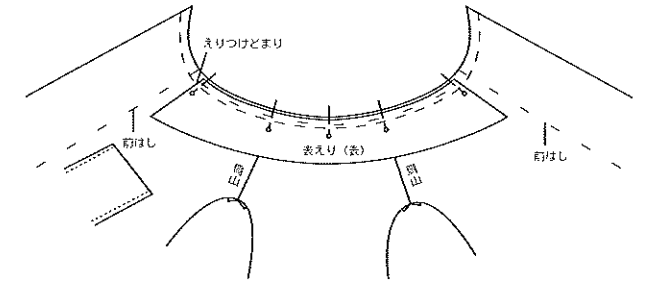


- ア 3
- イ 1.5~2
- ウ 1
- エ 0.2

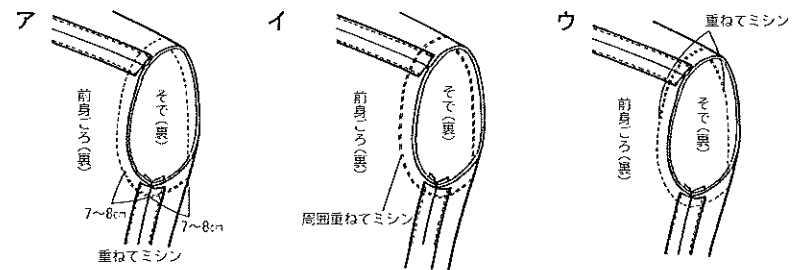
7. 次の文はシャツカラーのえりつけについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句を、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

えりを身ごろの(1)側にのせ、身ごろの(2)中心とえり中心をあわせてまち針をうち、しつけをかける。前はしで見返しを折り、縫いしろの上にバイアステープをおき、ミシンをかける。縫いしろを整えバイアステープでくるんでミシンで押さえるか(3)をする。

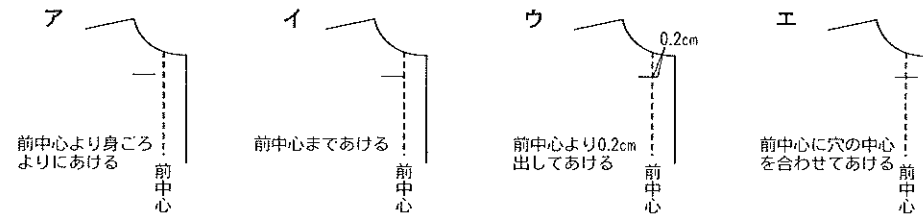
- ア 表
- イ 裏
- ウ 前
- エ 後ろ
- オ まつり縫い



8. 下図はそでのつけ方について示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図はブラウスのボタンホール位置について示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



10. マニッシュのファッションイメージについて、最も適する説明をアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 気品があり、優しく穏やかで洗練されたイメージ
- イ 斬新で奇抜なイメージ
- ウ 格調があり、男性的な渋いイメージ

問題	1		2			3			4		5			6		7			8	9	10
	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)								
2級洋服(第53回)解答																					
得点																					
学校名	高校				学年		組		番号		名前			合計							

2級（洋服）筆記問題

1. 次の文の(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服材料の保温性は（ 1 ）の熱伝導率と（ 2 ）がどれ位含まれているかという（ 3 ）によって決まる。

- ア 水分    イ 空気    ウ 含気率    エ 織り方    オ 繊維

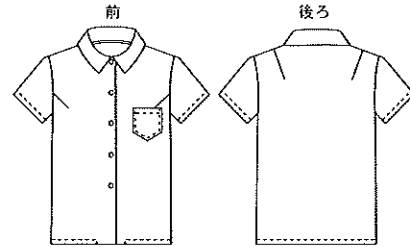
2. 織物しんの特徴として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 表布と同じ布目にして使う  
イ 適度に伸縮するので、ニット素材に適する  
ウ 布目方向がないので経済的

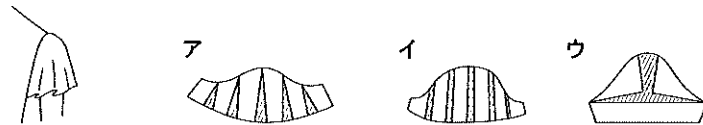
3. 次の文の(1)から(3)に最も適するものを、アからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

右図の（ 1 ）のブラウスは、基本的なデザインの一つで、日常着として通学・通勤用に、（ 2 ）を問わず着用できる。布地は薄手から中肉の綿織物であるブロード・（ 3 ）・綿サテンなどが適している。

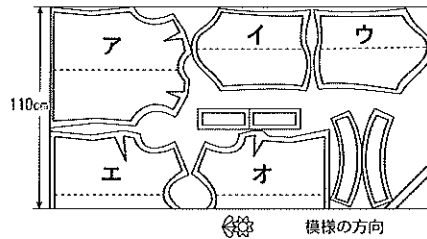
- ア 台えりつきシャツカラー    イ シャツカラー  
ウ ギンガム    エ フラノ    オ 年齢



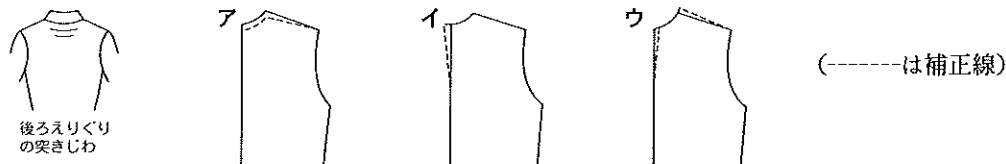
4. 下図のそでを作る場合、最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



5. 右図はシャツの裁ち方を示したものである。模様が同一方向に向かっている布の場合、置き換えなければならない型紙の記号を、アからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



6. 下図は仮縫いをして試着したときに出たしわの状態を示したものである。その補正のしかたとして最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

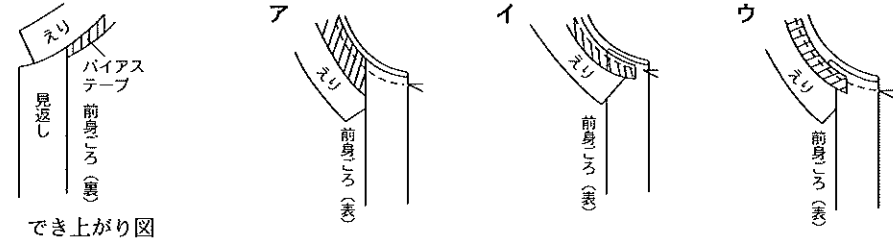


7. 下図のようなデザインのブラウスを縫う場合、どのような順序で縫えばよいか、(1)から(3)に適する語句を解答欄に記入しなさい。ただし、そでつけはセットインスリーブとする。

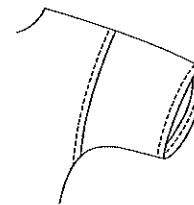


- ダーツ縫い・前はしのしまつ → ( 1 ) 縫い → えりつくり・えりつけ  
→ ( 2 ) 縫い → ( 3 ) つくり → そでつけ → すそしまつ  
→ ボタン穴かがり・ボタンつけ

8. 下図はえりつけのでき上がりを示したものである。バイアステープや見返しの置き方で最も適するものを、アからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 下図のようなシャツのそでつけをする場合、次の文の(1)から(3)に最も適するものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- 身ごろとそでを中表にあわせ、そで山と（ 1 ）をあわせる。（ 2 ）側よりそでつけのしるしからしるしまで縫う。縫いしろを（ 3 ）側に倒し、ステッチをかける。  
ア 前    イ 後    ウ 肩山    エ そで    オ 身ごろ

10. 同一色相の配色の例をA群のアからウまでの中から、その配色の説明で最も適するものをB群のアからウまでの中から、それぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A群 ア 赤とだいたい色    イ 濃い赤とピンク    ウ 赤と黄  
B群 ア 冷たく落ちついた感じ  
イ 無難な配色であるが明度と彩度で変化をつけるとよい  
ウ わずかに色相が違うので調和しやすい

問 題	1			2	3			4	5	6	7			8	9			10	
	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)	(3)				(1)	(2)	(3)		A群	B群			
2級洋服(第54回)																			
解 答																			
得 点																			
学校名					高校	学年	組	番号	名前				合計						

2級（洋服）筆記問題

1. 高齢になると脊柱のわん曲により、前すそがさがり、胸幅があまってくる。このような服のゆがみの対策として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

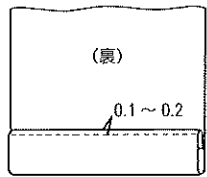
- ア 背幅を広げ、背たけを伸ばす
- イ 前たけと胸幅をカットする
- ウ 後ろえりぐりと後ろ肩線を上げ、前えりぐりをさげる



2. 次の(1)から(3)の布地の材質感にあてはまる布地名をアからキまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) うね目のあるもの      (2) 薄地で透けて見えるもの      (3) 縮みのあるもの
- ア ギャバジン      イ グログラン      ウ サッカー      エ デニム      オ ボイル  
 カ ベルベット      キ サテン

3. 下図の折りしろしまつの名称を解答欄に記入しなさい。また、その用途について最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



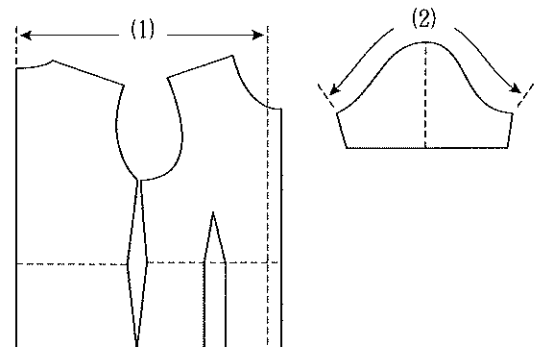
- ア そで口・すそなどをじょうぶにするとき、表にミシン目が見えてもさしつかえないときに用いる
- イ ほつれやすい毛織物や裏つきの表そで口、すそのしまつなどに用いる
- ウ ワンピースのすそなどに用いる。表にひびきにくい

4. 次の文は、そで山の高さとそで幅の関係について述べたものである。(1)・(2)に最も適するものをアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

そで山が低くなればなるほど、そで幅は( 1 )なり、腕まわりが( 2 )なるので、ゆったりとなる。腕の活動量が多くなるので、作業着に適する。

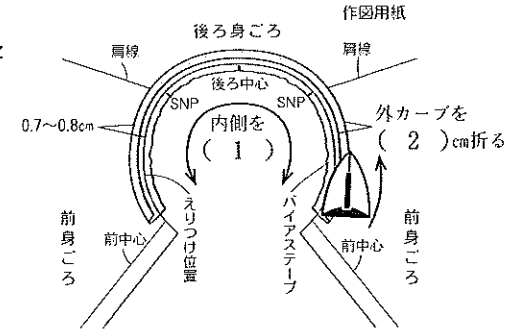
- ア せまく      イ 広く      ウ 短く(細く)      エ 長く(太く)

5. 下図は綿ブロードでブラウス(セットインスリーブ)をつくるときの身ごろとそでの型紙である。下記の寸法で計算した場合、図中の(1)・(2)の寸法で最も適切なものをアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

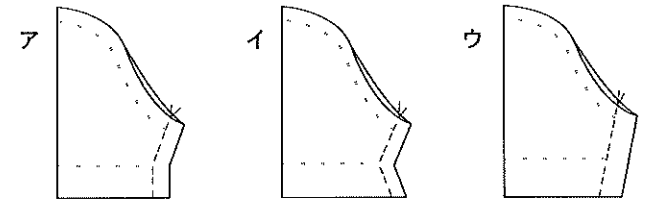


- 胸囲 84cm  
 そでぐり 44cm  
 $\frac{\text{胸囲}}{2}$ のゆりみ 6cm  
 いせこみ寸法 1cm
- ア 42cm      イ 44cm      ウ 45cm  
 エ 48cm      オ 50cm

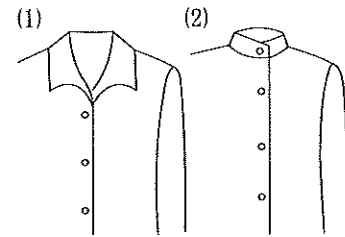
6. バイアステープを使ったえりつけをする際の準備について、バイアステープのくせとりを示した右図の(1)・(2)に適する数字又は語句を解答欄に記入しなさい。



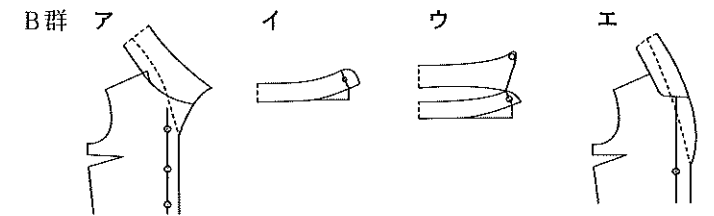
7. 右図は半そでのそで下縫いしろと縫い方を示したものである。最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



8. 次はシャツ・ブラウスに用いられるえりの形を示したものである。最も適する名称をA群、その作図をB群のそれぞれのアからエまでの中から一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- A群 ア 台えりつきボタンダウンカラー      イ ショールカラー  
 ウ スタンドカラー      エ ウィングカラー



9. 次の文は個性とデザインについて述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからオまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服製作にあたっては、まず、着る人の個性をじゅうぶん知る必要がある。それには( 1 )な個性としての身体的な特徴を、採寸や( 2 )の観察によって、正確にしておくことはもちろんであるが、それらに、( 3 )な個性を加えて総合的にとらえておくことが重要である。

- ア 内面的      イ 画一的      ウ 外面的      エ 素材      オ 体型

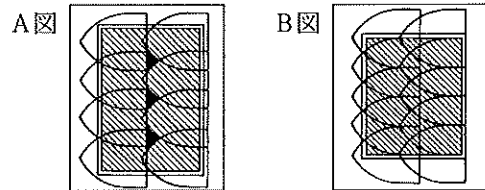
問題	1	2			3		4		5		6		7	8				9		
		(1)	(2)	(3)	名称	用途	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		(1)		(2)		(1)	(2)	(3)
														A群	B群	A群	B群			
2級洋服(第55回)																				
解答																				
得点																				
学校名	高校				学年		組		番号		名前		合計							

2級（洋服）筆記問題

1. 次の(1)・(2)は、布地の表裏の見わけ方について述べたものである。正しいものに○、誤っているものに×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 織り端や耳に文字が入っている場合、はっきり読める方が表である
- (2) 表面の紋様、染色のはっきりしている方が表である

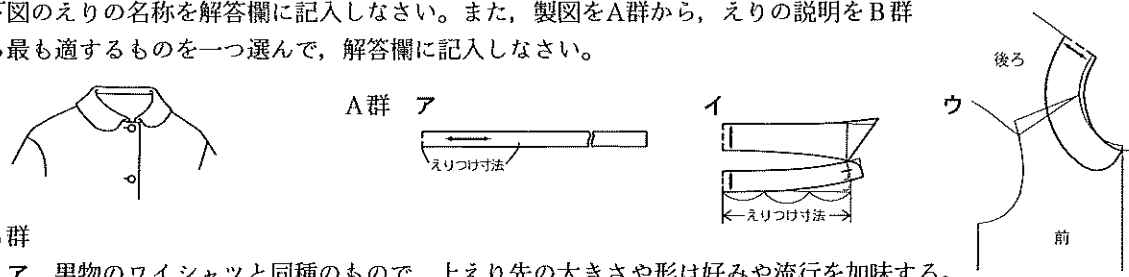
2. 接着しんを貼る際、アイロンの押さえ方がよいものをA図・B図から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



3. 秋冬の日常着としてシャツ・ブラウスを製作する場合、最も適する布地をアからオまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ア サテン（ナイロン100%）    イ カシミア（毛100%）    ウ コーデュロイ（綿100%）
- エ ソフトデニム（綿90% ポリエステル10%）    オ サッカー（綿65% ポリエステル35%）

4. 下図のえりの名称を解答欄に記入しなさい。また、製図をA群から、えりの説明をB群から最も適するものを一つ選んで、解答欄に記入しなさい。

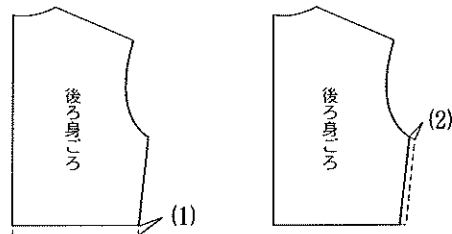


- B群
- ア 男物のワイシャツと同種のもので、上えり先の大きさや形は好みや流行を加味する。
  - イ 前えりぐりのくり方やえりの幅・長さなどを好みによって加減する。
  - ウ えりこしが低くえりぐりにそって平らにまたは1~1.2cmぐらい折りがえっている。

5. 既製の型紙を自分の寸法に合わせる場合、下図の(1)・(2)の箇所の補正寸法として適切なものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。（-----は補正線、ただし前後の補正寸法は同じとする）

名称	胸囲	背たけ
既製の型紙寸法	80cm	36cm
自分の寸法	82cm	37cm

- ア 0.5cm    イ 1cm    ウ 1.5cm

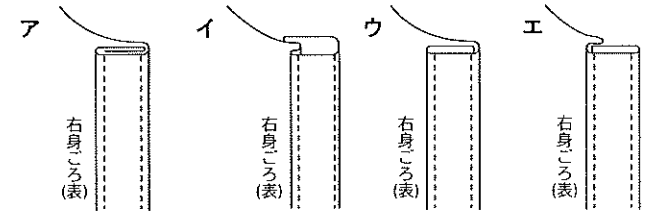


6. 右図はそでつけを示したものである。最も正しいものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

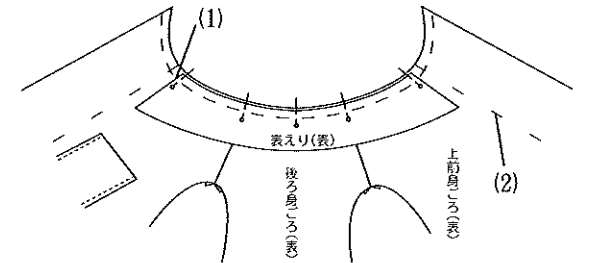


7. 肩線の縫い方について、(1)・(2)に適する語句をアからウまでの中から一つ選んで、解答欄に記入しなさい。  
肩線の中表に合わせ、まち針を打つ。SNP側は（ 1 ）まで、肩先側は（ 2 ）までミシンをかける。  
ア できあがり線    イ できあがりより0.5cm先    ウ 縫いしろの端

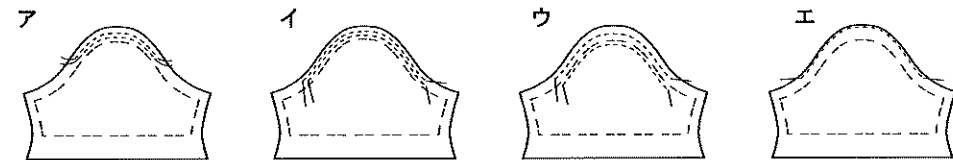
8. 右図はブラウスの見返し続きの前たての仕立て方を示したものである。適するものをアからエまでの中から二つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



9. 右図はシャツ・ブラウスのえりつけを示したものである。(1)・(2)の各部の名称を解答欄に記入しなさい。



10. 下図はそで山のいせ込み位置を示したものである。最も適するものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



11. 被服の配色において、全体をまとめる(1)・(2)の方法は、具体的にどのようにするのか、アからエまでの中から最も適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) リピテーション    (2) アクセント
- ア 部分的に変化を与え全体をまとめる方法
- イ 色数を少なくし、用いられる色が効果的に生かされるように簡潔にまとめる
- ウ 多色配色で段階的にしだいに色を変化させ調和と対比の中間的配色に導く方法
- エ 繰り返しの方法で色を配置し、均一性の変化によるリズム感を生かす

問題	1		2	3	4		5		6	7		8	9		10	11	
	(1)	(2)			名称	A群	B群	(1)		(2)	(1)		(2)	(1)		(2)	(1)
2級洋服(第56回)																	
解答																	
得点																	
学校名					高校	学年	組	番号	名前				合計				

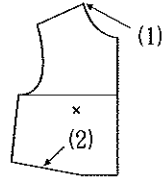
2級（洋服）筆記問題

1. 次の文の(1)・(2)に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

シャツは性別や季節を問わず、日常着や通学着として着用されている。夏物の素材としては、( 1 )性がよく、洗濯に耐え、裁断・縫製がしやすい綿ブロード・( 2 )がよい。

ア 伸縮 イ 吸湿 ウ ツイード エ ポプリン

2. 下図の(1)・(2)の名称をアからオまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



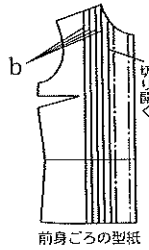
- ア アームホール
- イ ウエストライン
- ウ バストライン
- エ バストポイント
- オ サイドネックポイント

3. 綿ブロードのシャツを製作する場合、ミシン針・ミシン糸・ボタンつけ糸の組み合わせで最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

	ア	イ	ウ
ミシン針	14番	11番 ニット用	11番
ミシン糸	絹ミシン糸 50番	ナイロン糸 50番	ポリエステル糸 60番
ボタンつけ糸	絹の穴糸	ナイロン糸 50番	ポリエステル糸 60番

4. 右図のブラウスとその型紙の一部について、(1)から(3)の問いに答えなさい。

- (1) aの名称を解答欄に記入しなさい。
- (2) bについて、タック幅が0.2cm程度のごく細いものを何というか。解答欄に記入しなさい。
- (3) このブラウスの着用のしかたとして最も適切なものをア・イの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

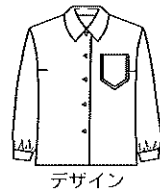


前身ごろの型紙

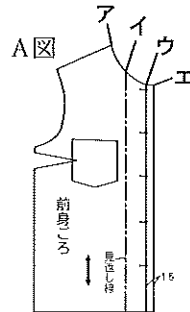
5. 下図はシャツ・ブラウスの仮縫いをして試着したときに出土しわの状態である。補正として最も適するものをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



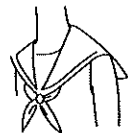
6. 下図のデザインのシャツ・ブラウスを製作する場合、えりつけどまりはどこになるか。A図の型紙のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



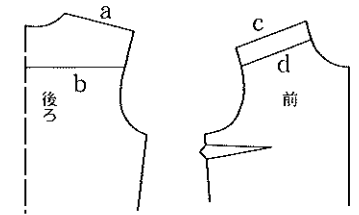
デザイン



7. 右図のえりの名称を解答欄に記入しなさい。



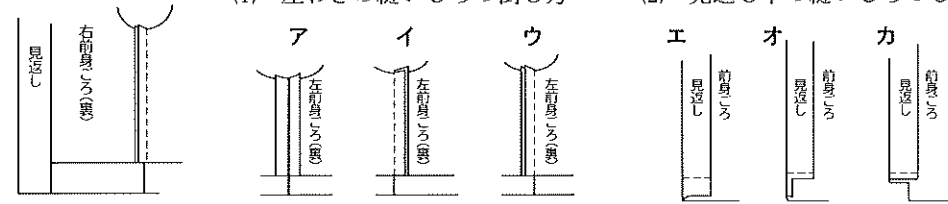
8. 右図のシャツ・ブラウスの型紙で、ヨークの型紙を続け裁ちで作る場合、突き合わせる部分は以下の組み合わせのどれか。最も適する組み合わせをアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



- ア aとd
- イ aとc
- ウ bとc

9. 下図はブラウスの右身ごろ側の縫い方を示したものである。(1)はアからウの中から、(2)はエからカの中から、最も適するものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 左わきの縫いしろの倒し方
- (2) 見返し下の縫いしろのしまつ

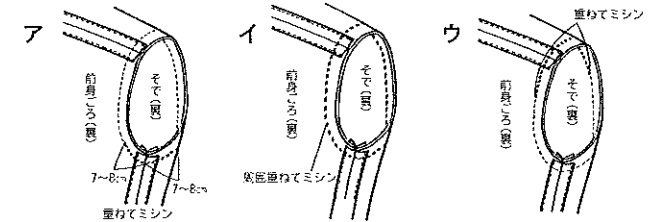


10. シャツ・ブラウスのそでつけについて、(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の文の①・②に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ・そで山に仕上げ糸( ① )本どりで( ② )をする。
- ア ぐし縫い
- イ 1
- ウ 2
- エ まつり縫い

(2) そでつけで最も適するものを右図のアからウまでの中から一つ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。



11. 次の文は被服材料の材質感について述べたものである。(1)から(3)に最も適する語句をアからエまでの中からそれぞれ一つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

被服において材質感の影響は大きく、同じ色であっても組織が異なると違った色に見える。光沢がある場合は( 1 )に、光沢のない場合は( 2 )な感じに見える。また同じデザインでも張りのあるかたい布地で作ると( 3 )な感じになる。

- ア 派手
- イ 曲線的
- ウ 直線的
- エ 地味

2級洋服(第57回)	問題	1		2		3	4			5	6	7	8	9		10		11				
		(1)	(2)	(1)	(2)		(1)	(2)	(3)					(1)	(2)	(1)	(2)	(3)				
		(1)	(2)	①	②		(2)	(1)	(2)					(3)								
解答																						
得点																						
学校名	高校		学年		組		番号		名前		合計											

